

科目名	医学検査診断学Ⅱ (Clinical Pathophysiology Ⅱ)			科目コード	448
開講学科	臨床検査学科	選択区分	必修	単位数(時間)	2単位(60時間)
科目区分	専門科目	履修時期	4年次後期	関連DP	臨①②③
担当教員	山口 文徳、則松 良明、山田 武司、祇園 由佳				
授業概要	<p>Reversed CPC (Clinico-Pathological Conference)形式で学生自身が与えられた症例について検討し、それに基づいて学生間で討議し、教員は解説する。 (オムニバス方式)</p> <p>(則松教授) 疾患の病理組織・細胞診断について教授する。 (山田教授) 感染症を免疫学的観点から教授する。 (山口教授) 循環器、呼吸器、および神経疾患の非観血的検査による診断について教授する。 (祇園准教授) 血液疾患診断について教授する。</p>				
授業目標	各分野で修得した知識をもとに、実地の症例で臨床検査の意義を考える。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1～8	血液疾患診断	Reversed CPC での授業	祇園由佳
9～16	疾患の病理組織・細胞診断	Reversed CPC での授業	則松良明
17～22	感染免疫学	Reversed CPC での授業	山田武司
23～30	循環器、呼吸器、神経疾患診断	Reversed CPC での授業	山口文徳
成績評価方法	<p>上記4名の教員によるオムニバス形式の授業科目</p> <p>則松担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 山田担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 山口担当分野 25% (内訳: 試験 20%、授業に対する取り組みの積極性 5%) 祇園担当分野 25% (内訳: 試験 15%、授業に対する取り組みの積極性 10%)</p>		
教科書	<p>講義時に資料を配布する。 (疾患の病理組織・細胞診断については、2年次の病理学、3年次の病理組織細胞学で配布した資料を使用する。)</p>		
参考図書等			
授業時間外の学習について			
関連科目	<p>407 病理学、408 病理学実習、409 病理組織細胞学、410 病理組織細胞学実習、 411 血液学、412 臨床血液学、413 臨床血液学実習、430 免疫学、431 臨床免疫学、 432 臨床免疫学実習、433 輸血移植検査学、434 輸血移植検査学実習、 435・436 生理機能検査学Ⅰ・Ⅱ、437・438 生理機能検査学実習Ⅰ・Ⅱ</p>		
備考	講義の順番は変更になる可能性がある。(別途周知する)		